

開講期	2026年度後期			単位数	2.0単位
科目[授業]名	3401 発達心理学			開講形態 (隔週 偶数 = 隔週2コマ)	週間授業
種別	なし			定員	
履修可能学年	全学年履修可	重複履修	×	全学開講	○
曜日時限	木曜1限				
教室	H405教室				
代表教員	常田 秀子				
担当教員	常田 秀子				
テーマと到達目標	保育や教育実践にかかわる発達理論等の心理学的知識をふまえ、発達をとらえる視点について理解する。 子どもの発達にかかわる心理学の基礎を習得し、養護および教育の一体性や発達に即した援助の基本となる子どもへの理解を深める				
概要	本授業を受けることで、保育士、教師として知っておくべき乳幼児期から児童期の子どもの心の発達の変化とそのメカニズムの概要を理解し、自分自身などの発達の軌道をイメージできるようになる。 また、支援が必要な子どもの現状を知り、対応の原則を考えることができるようになる。				
対面科目/オンライン科目	対面科目				
授業計画				担当教員 (複数の教員が担当する場合のみ記載)	授業方式
第1回	発達を理解することの意義				対面授業
第2回	子どもの発達と環境				対面授業
第3回	発達に関する理論				対面授業
第4回	身体的機能と運動の発達				対面授業
第5回	社会情動的発達Ⅰ				対面授業
第6回	社会情動発達Ⅱ				対面授業
第7回	認知の発達Ⅰ				対面授業
第8回	認知の発達Ⅱ				対面授業
第9回	言語の発達とコミュニケーションⅠ				対面授業
第10回	言語の発達とコミュニケーションⅡ				対面授業
第11回	発達に偏りがある子の理解				対面授業
第12回	発達に偏りがある子の支援				対面授業
第13回	乳幼児期・学齢期の学びに関する理論Ⅰ				対面授業
第14回	乳幼児期・学齢期の学びに関する理論Ⅱ				対面授業
第15回	乳幼児期・学齢期の学びを支える保育				対面授業
成績評価の基準	授業は授業内の課題と最終レポートで評価する。 6回以上の授業課題が期限内に提出されない場合、原則として不合格とする。				
履修にあたっての留意事項	授業資料の配信、課題の提出、質疑応答、個別の連絡などは、原則として和光ポータルを通じて行う。				
オンライン授業方式(同時双方向型・オンデマンド型)の詳細					
【種別】人数制限(抽選)授業の優先条件					

◆教科書・教材

教科書以外に必要な教材費用			
教科書	保育の心理学演習ブック 第2版 松本峰雄監修 ミネルヴァ書房 2200円	教科書(ISBN)	9784623090662
参考文献	「問いからはじめる発達心理学 生涯にわたる育ちの科学」坂上裕子他著 有斐閣 (和光大学図書館の電子書籍から閲覧可能)	参考文献(ISBN)	『問いからはじめる発達心理学』 [9784641150133,https://elib.maruzen.co.jp/elib/html/BookDetail/Id/3000017892]

◆合理的配慮

本学における修学支援基本方針について	本学における修学支援基本方針は以下URLを確認してください https://www.wako.ac.jp/campuslife/barrier-free.html 合理的配慮を希望する場合は基本方針およびシラバスを熟読の上で申請すること
--------------------	--